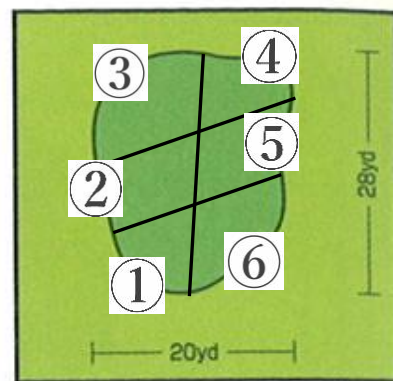




1P狙い セカンド以降に要注意

広々としたスタートホール、油断すると右下に落ちてしまいます。グリーン手前80ヤード付近から左林、右斜面とタイトな3打目が要求されるロングホール。

-10 0 +10



PAR 4

(F) 302 -68
(R) 332 -28
(B) 370

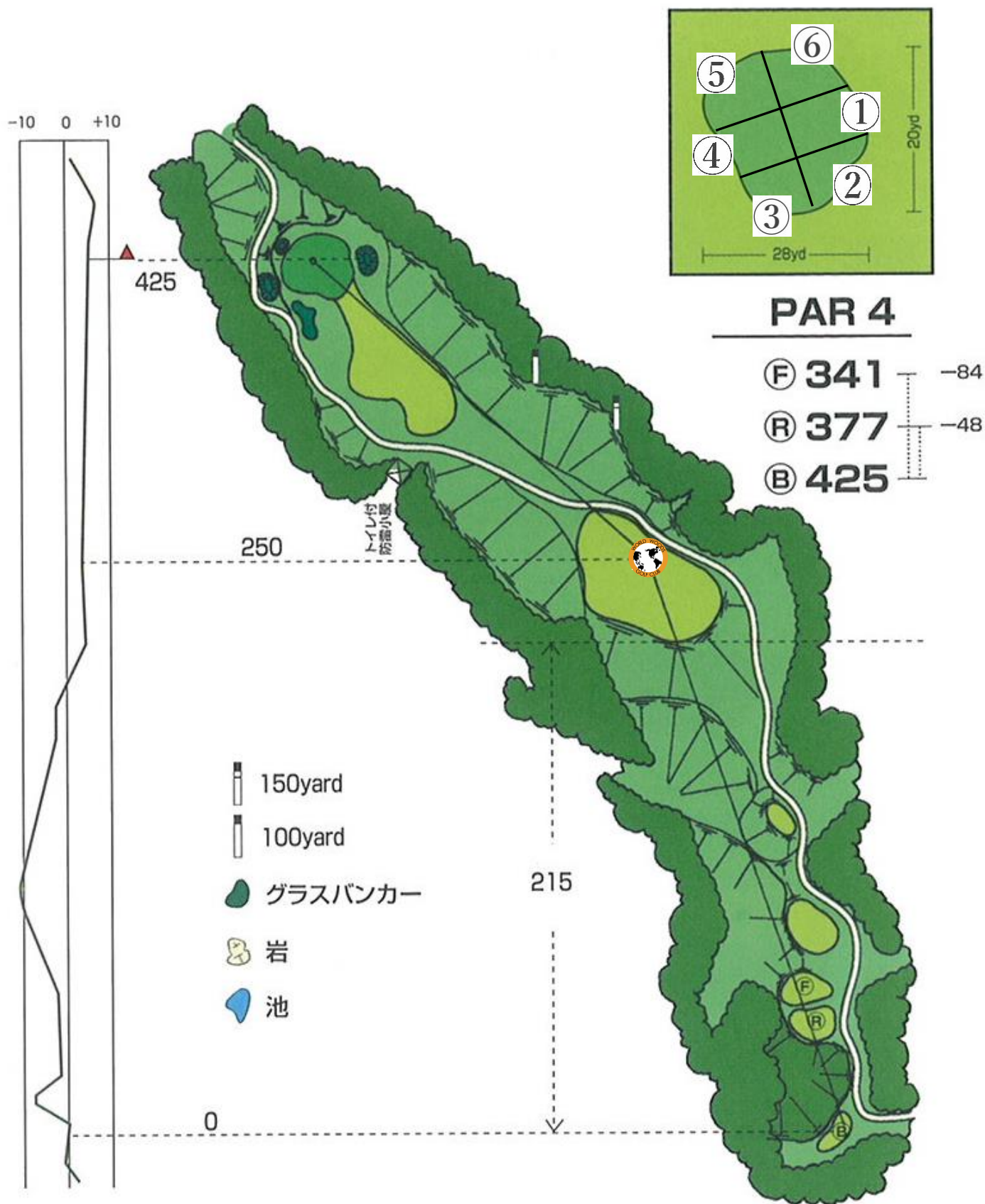
- 150yard
- 100yard
- グラスバンカー
- 岩
- 池

傾斜に注意

フェアウェイ、グリーンの傾斜を考えて

豪快に打ち下ろしていくミドルホール、高低差 40 ヤードでティショットは欲張らずに打てばフェアウェイをキープできる、グリーンの左サイドは要注意。

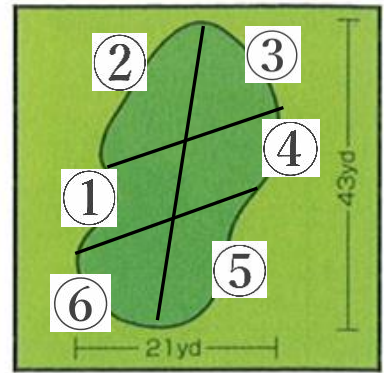
2



3

ティショット地獄 マウンドを超えれば天国

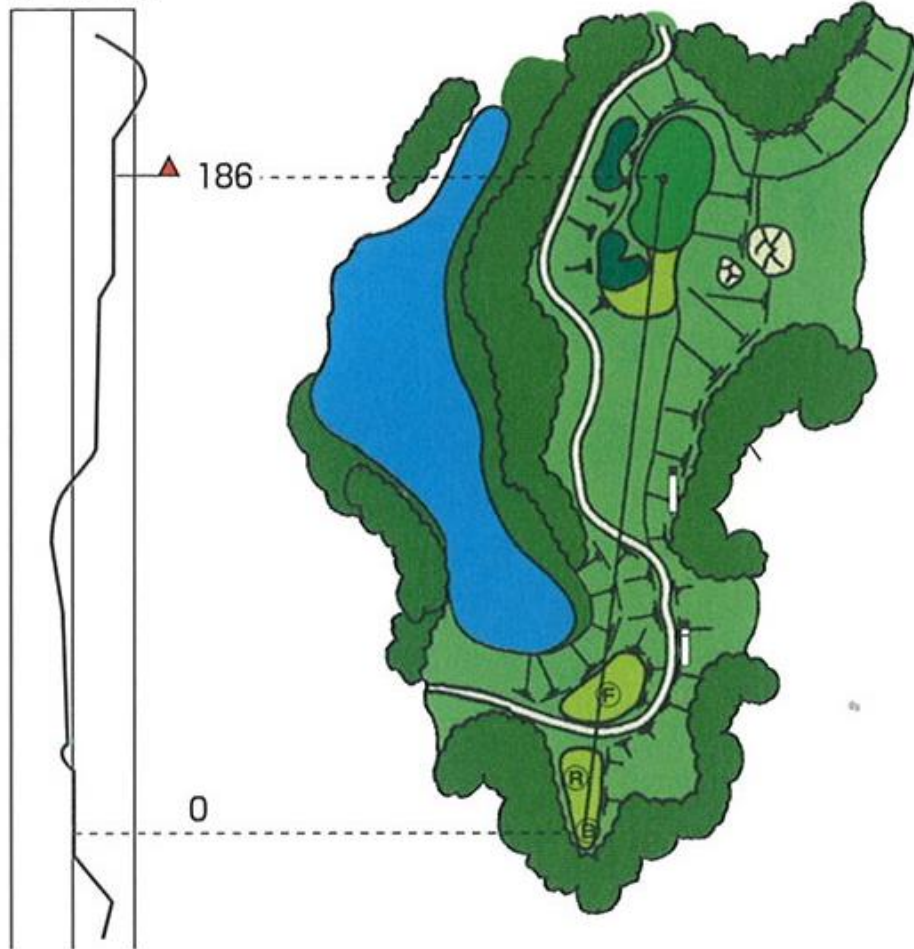
まさに地獄のホール、腕自慢が甘く見ると地獄に落ちる、確実にフェアウェイをキープできればパーの確立アップ。目の前に立ちはだかるラフの壁をどう攻めるかが問題。



PAR 3

(F) 147 — -39
 (R) 162 — -24
 (B) 186

-10 0 +10



- 150yard
- 100yard
- グラスバンカー
- 岩
- 池

4

ロックオン 左の林を避けると岩に乗ることあり

池越え、左林のショートホール。グリーン右にきれいな岩山があり見とれていると距離感を誤ります。

-10 0 +10

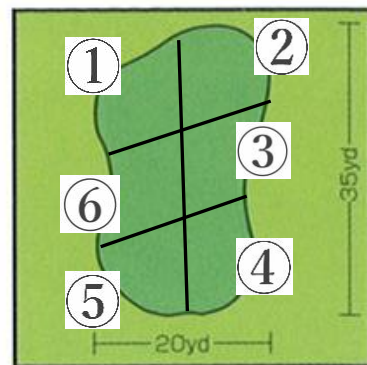
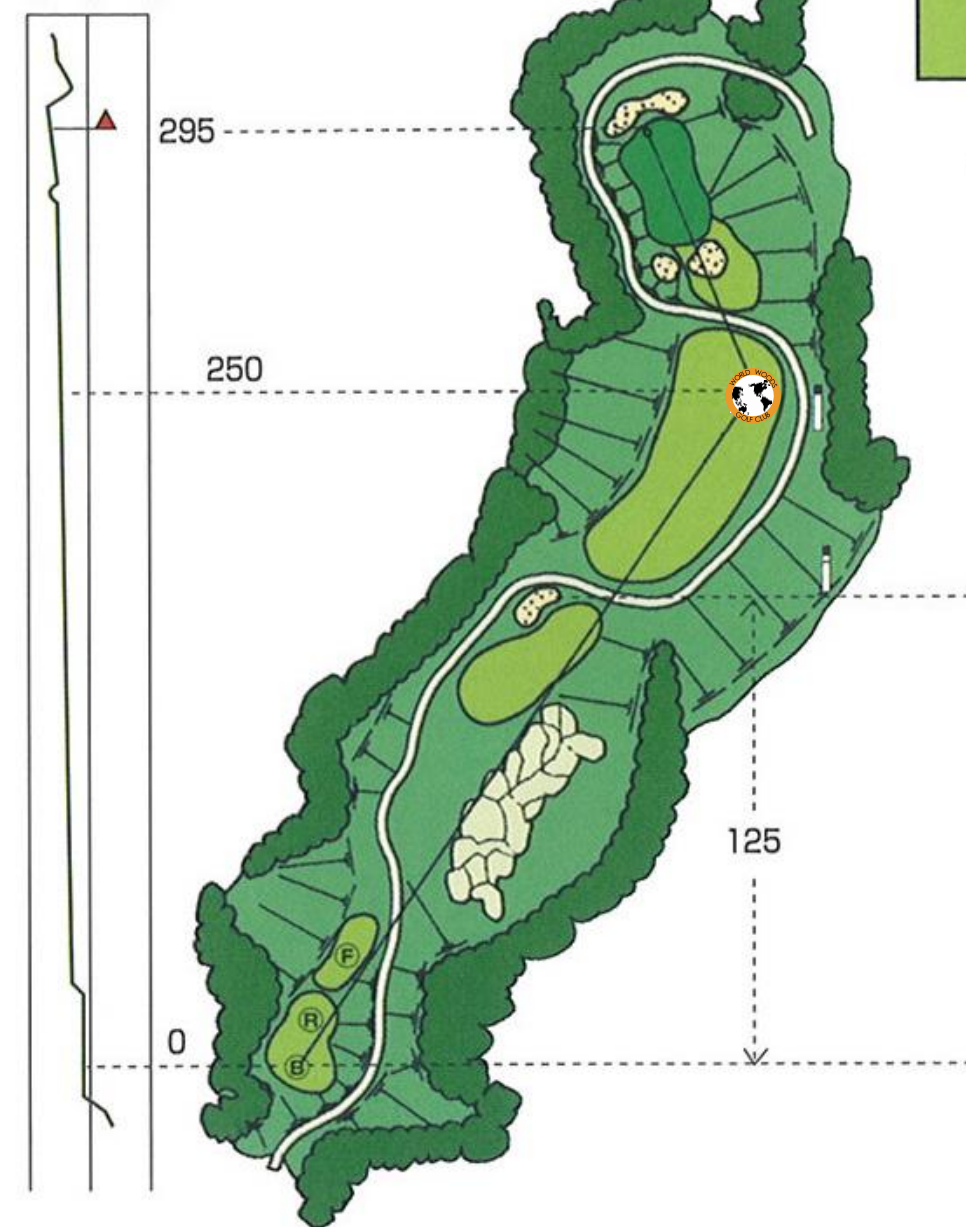


5

腕力自慢 力まかせに攻めると罠に捕まる

フェアウェイの幅が120ヤードの緩やかな登りのロングホール、グリーンまでバンカー等のトラップが無いのが罠です。飛ばば有利なホールです。

-10 0 +10



PAR 4

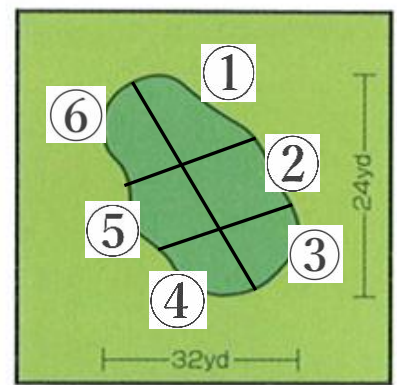
(F) 253 -42
(R) 270 -25
(B) 295

- 150yard
- 100yard
- グラスバンカー
- バンカー
- 岩
- 池

6

ビックロック 右の岩山だけではない

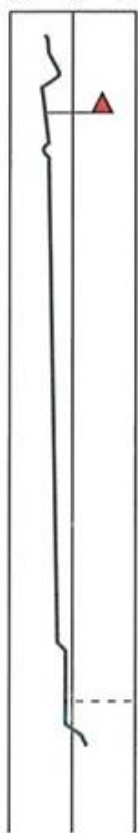
自信があれば10mの岩山越えのティショットを無理せずに攻めても2オン可能、グリーン手前の2つのポットバンカーに入れるとパーは絶望。



PAR 3

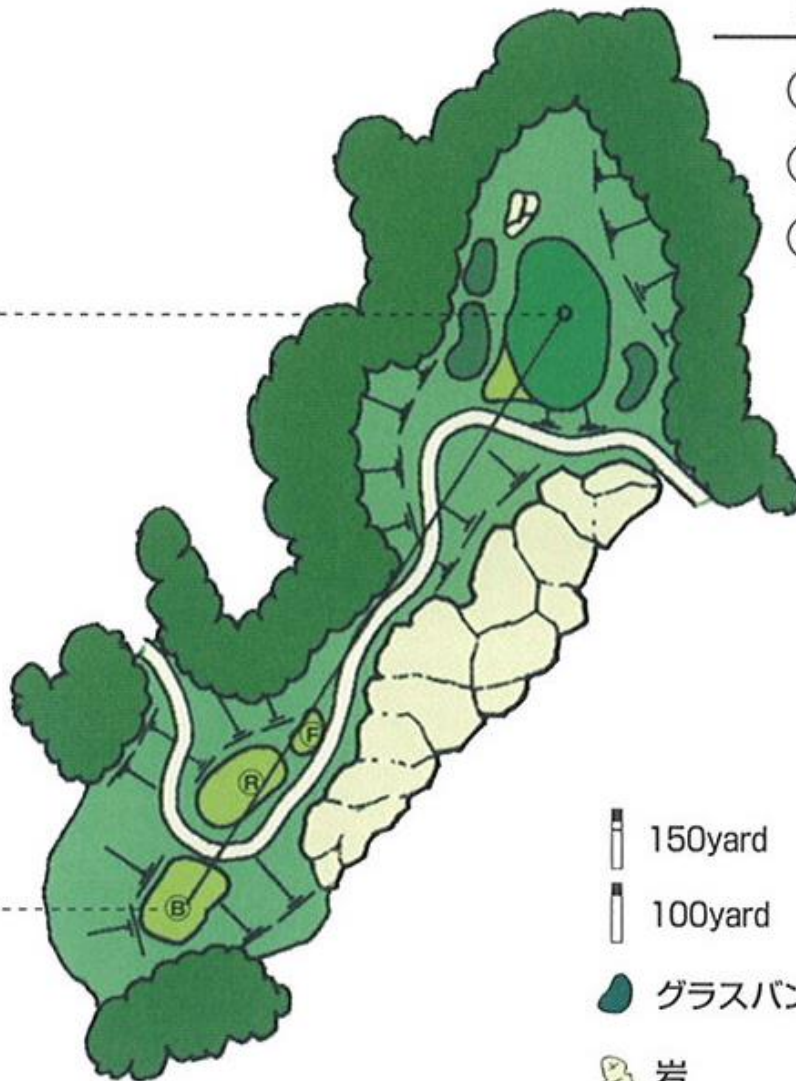
(F) 82
 (R) 101
 (B) 126

-10 0 +10



126

0



- 150yard
- 100yard
- グラスバンカー
- 岩
- 池

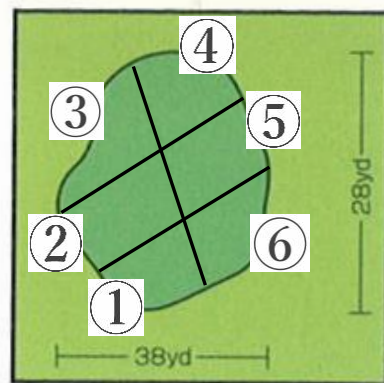
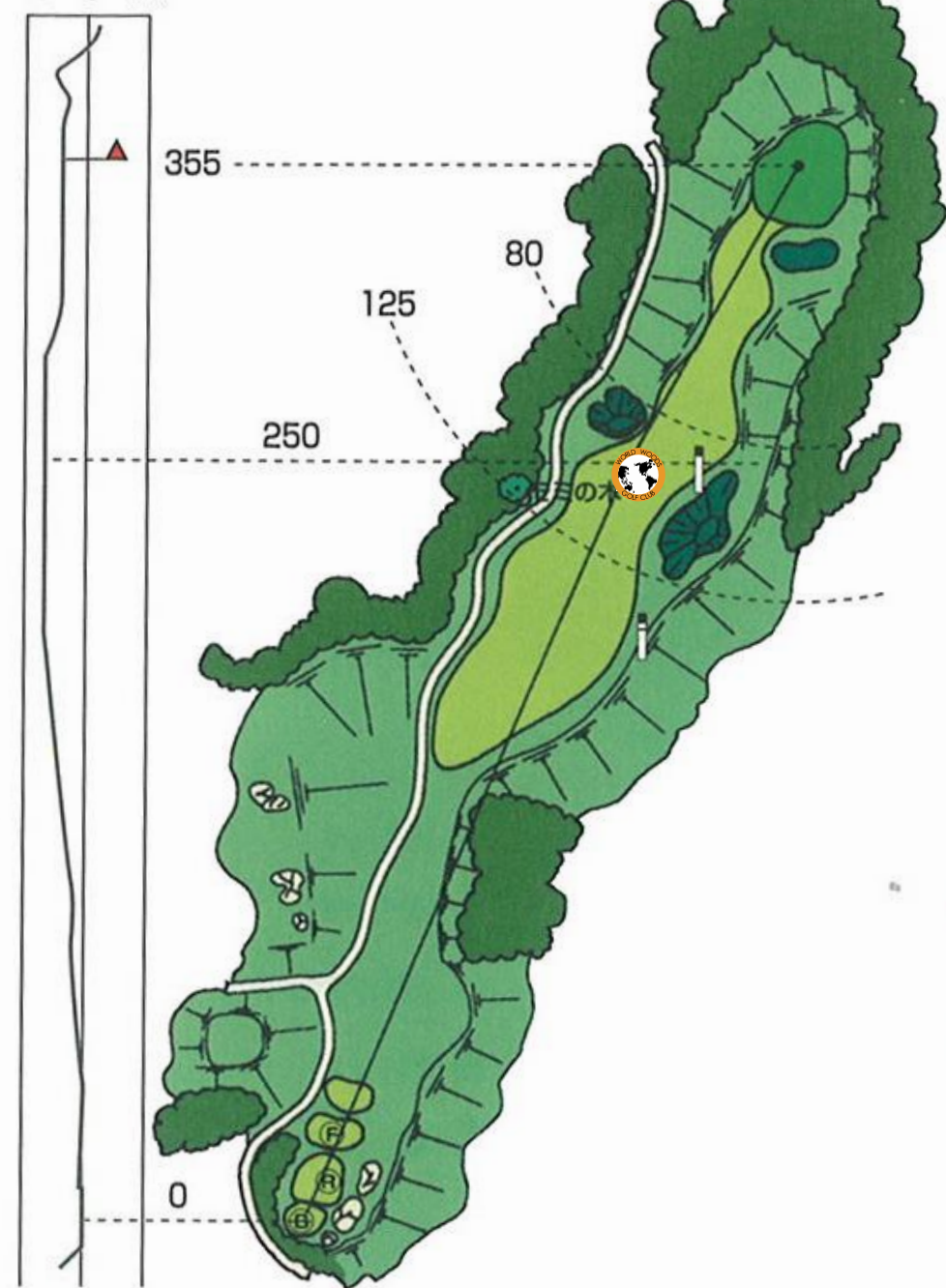
唯一の安らぎ

やさしくパーが取れるショートホール

ティグラウンドからグリーンまで右サイドを岩山がガードする短いショートホール、短いホールにはグリーンに傾斜が要注意。

7

-10 0 +10



PAR 4

① 323 -32

② 340 -15

③ 355

150yard

100yard

グラスバンカー

岩

池

8

魔のグリーン 知らないが勝ち

左サイドのはみ出した林がネック、やや打ち上げでグリーンの面がよく見えないミドルホール、2 段グリーンで左サイドが極端に下がっています。乗る場所により絶望感も。

-10 0 +10

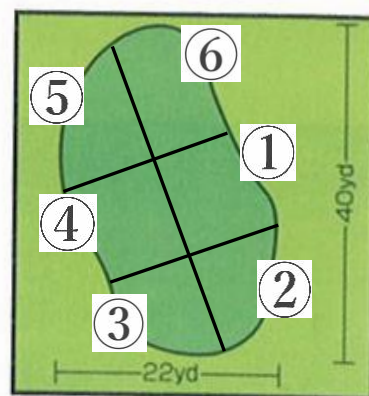


410

125

250

0



PAR 4

(F) 352 -58

(R) 390 -20

(B) 410

150yard

100yard

グラスバンカー

バンカー

岩

池

逃げるが勝ち

攻めると池とバンカーが待っている

ゆったりとした下りのミドルホール、セカンド地点から左サイドの池、グリーンに接した池とバンカーが目飛び込んできます。グリーン奥のマウンド、林が素晴らしい景観です。どう攻めるか考えさせられるセカンドショットです。

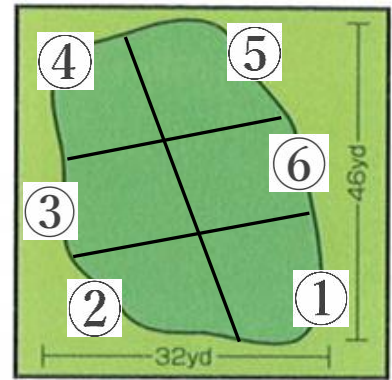
9



加藤俊輔

コース設計の鬼才加藤修輔氏の最高傑作

ゴルフは距離ではないことを証明するホール、コースを知らない人が有利、狙うか、刻みか、打った後の表情に注目、冒険より常識の勝ち。



PAR 3

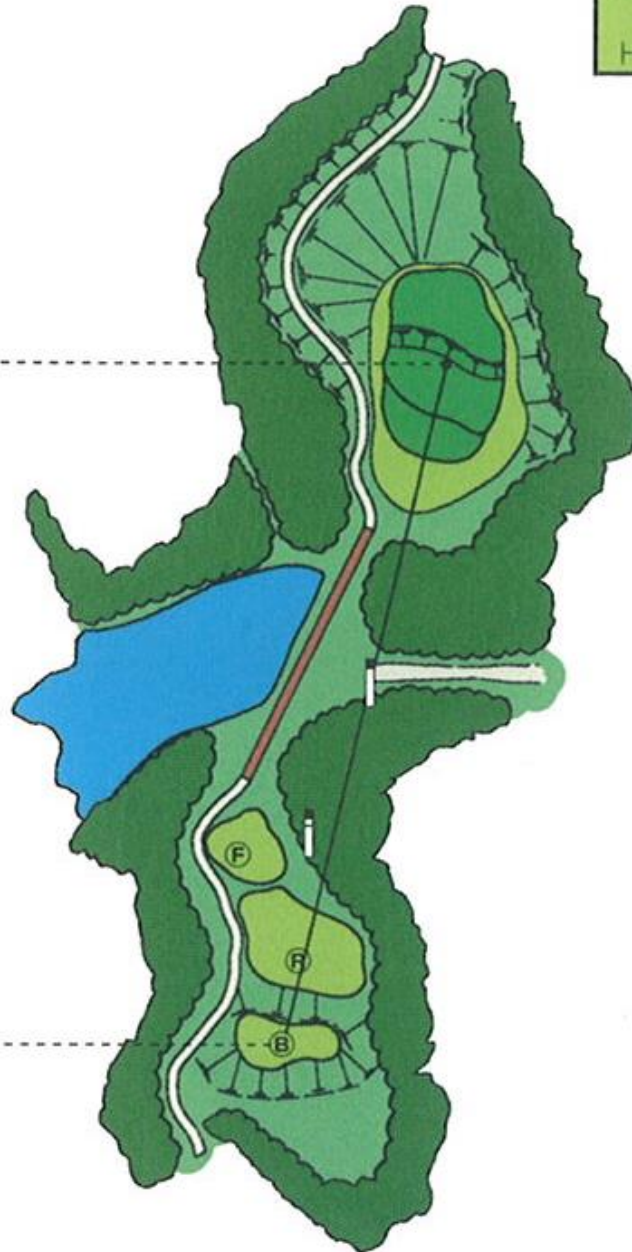
⑦ 155 — -52
 ⑧ 177 — -30
 ⑨ 207

-10 0 +10



207

0



150yard

100yard

グラスバンカー

岩

池

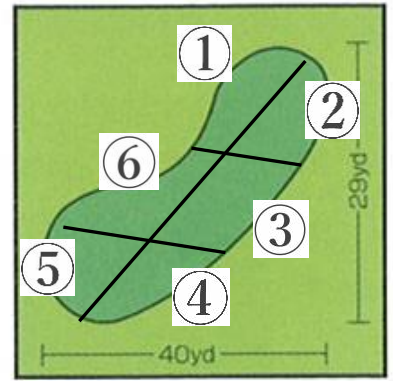
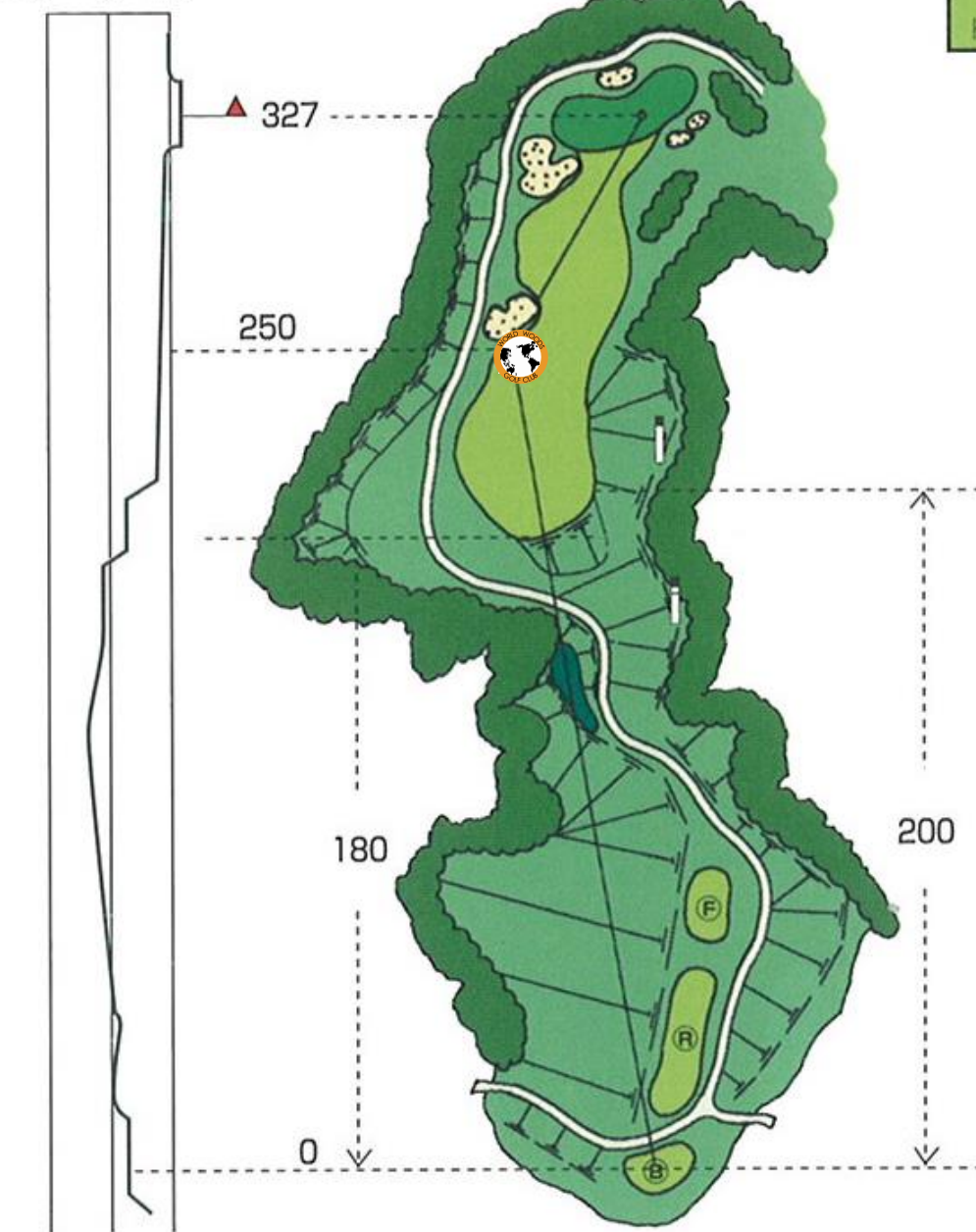
11

ビッググリーン

3段グリーンでグリーン上でも楽しめます

距離がありとても大きなグリーンの谷越えのショートホール、グリーンの奥からは順目の下りしかも3段グリーンでタッチが重要になります。

-10 0 +10



PAR 4

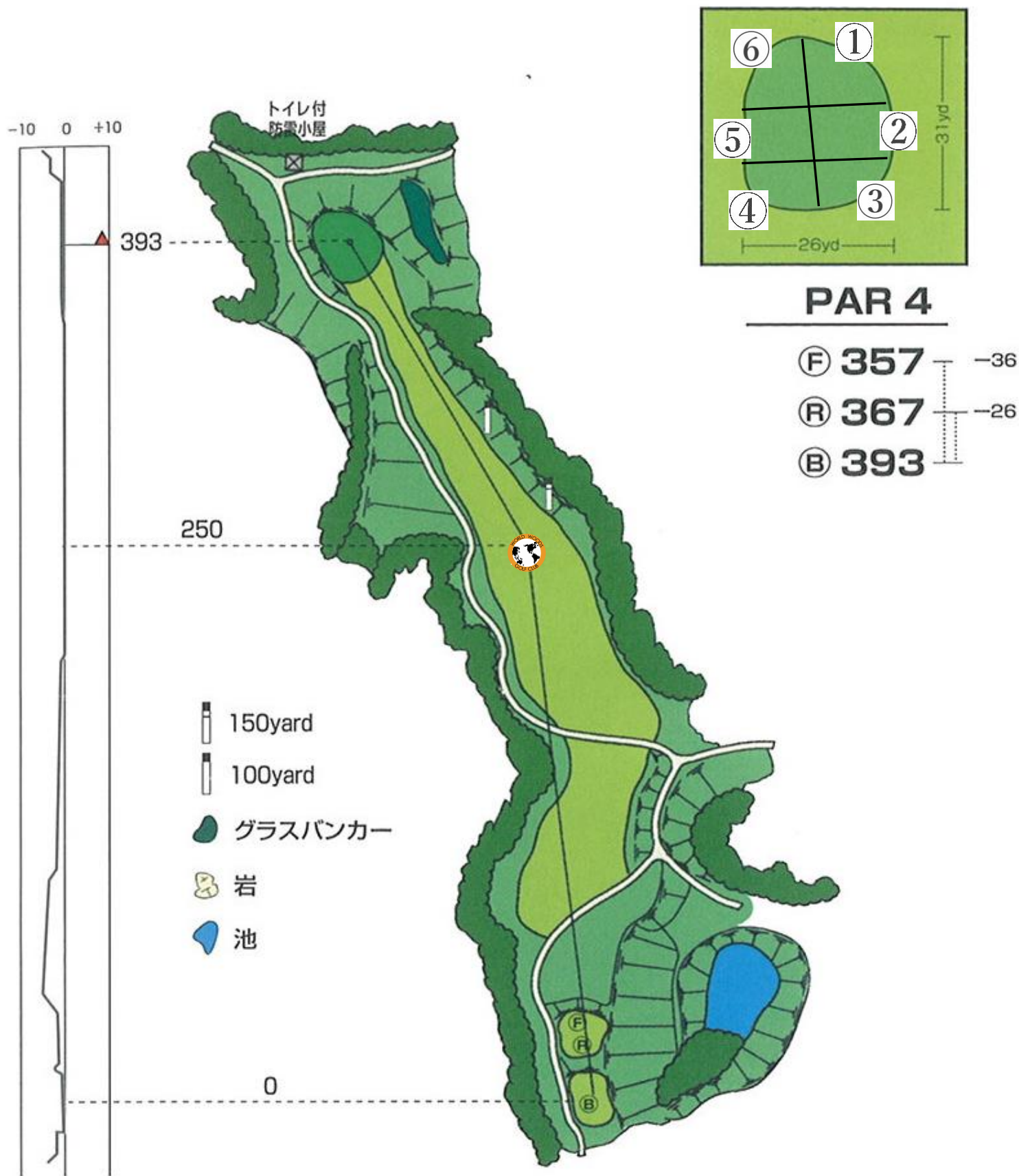
ⓕ **254** -73
 Ⓡ **290** -37
 ⓑ **327**

- 150yard
- 100yard
- グラスバンカー
- バンカー
- 岩
- 池

胸突き八兆 横長グリーンに要注意

距離のないミドルホール、ただ、コースの手前半分は谷になっています。ティショットミスが厳禁、グリーンの形状も横長で奥行きがないため要注意。

12

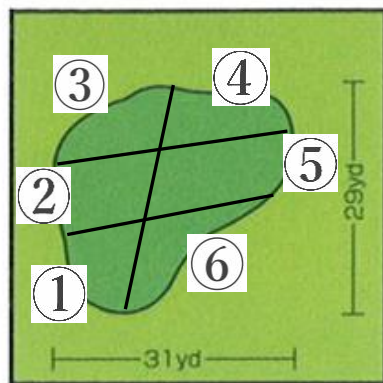


13

ブラインドホール グリーンオーバーは禁物

飛距離自慢の方は左の熊笹をキャリー超えればグリーンは見えます。フェアウェイセンターからではグリーンの旗の頭しか見えません。花道が広くガードバンカーもないので無理する必要のないホールです。

-10 0 +10



PAR 4

(F) **305** -39
 (R) **323** -21
 (B) **344**

150yard

100yard

グラスバンカー

岩

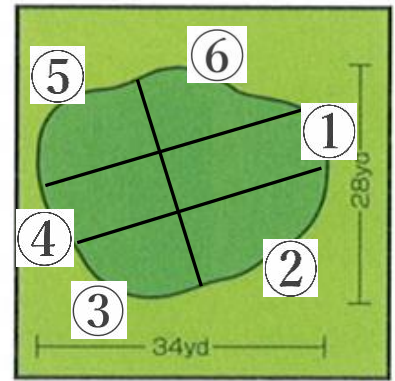
池

ロブショット

グリーンを外せばロブショットで

きれいに周りの山々が望める豪快にティショットが打てるミドルホール、グリーンは砲台グリーンになるのでキャリーで上からピンを狙うセカンドが必要。

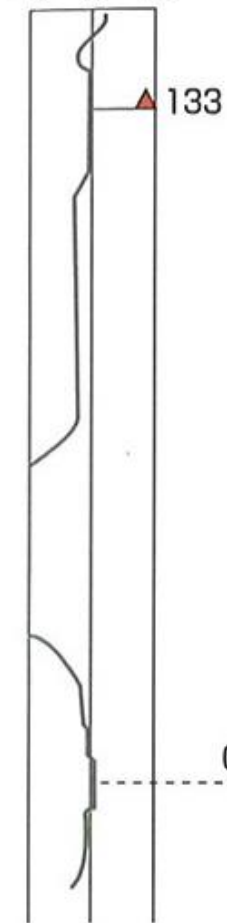
14



PAR 3

(F) 110 -23
 (R) 119 -14
 (B) 133

-10 0 +10



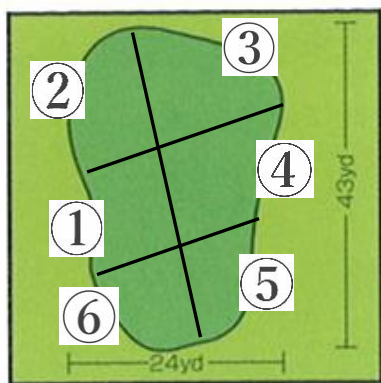
- 150yard
- 100yard
- グラスバンカー
- バンカー
- 岩
- 池

ヤーデージを信じろ！！

グリーン周りの景色にだまされるな

15

油断禁物のショートホール、距離を甘く見ると手前の熊笹の餌食になります。グリーン奥のバンカーにある岩がとても印象的です。



PAR 4

(F) **358** — -30

(R) **380** — -8

(B) **388**

-10 0 +10

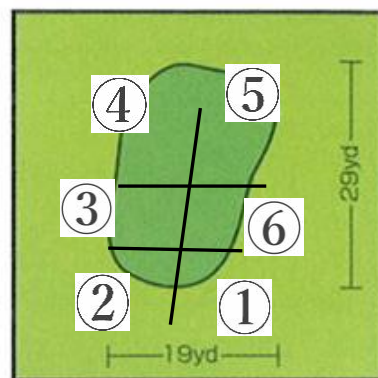


南アルプス 360度パノラマホール

16

ティグラントからはやや打ち下ろしに見えますが実際は同じ高さで、セカンドから打ち上げになります。150 ヤード地点に来ると 360 度山が眺められます、グリーン左手前のバンカーにある大きな岩がシンボルになっています。

-10 0 +10



PAR 4

(F) **317** -48

(R) **335** -30

(B) **365**

- 150yard
- 100yard
- グラスバンカー
- バンカー
- 岩
- 池

17

最終ホールに望みを

頑張れば 18 番バーディーホールが待っている

一見なんでもないように見えるミドルホール、なぜかパーが取れない、ティグラ
ンドからは茶臼山ゴルフ倶楽部の倶楽部ハウスがきれいに見えます。



18

絶景 レストハウスからの眺めは絶景でも・・・。

コースの設計者「加藤俊輔氏」の考えが分かればイージーパーが取れるロングホール、コース右サイドが池になっており、豪快に攻めるか確実に行くか一日が試される最終ホール、レストハウスで仲間がプレーを見えています。